

「介護の仕事って、いいね👍」

庄原市内の介護事業所で働く方に、聞いてみました。

やりがいに満ち、誇りをもって仕事に打ち込む職員さんのコメントから、

「介護の仕事の今」を知ってください。

優輝福祉会／介護職員

稲垣 吏乃さん
INAGAKI RINO

- 年齢 24歳
- 勤続年数 4年3カ月
- 就職前 学生



口和福祉会／介護福祉士

宮野 秀紀さん
MIYANO HIDEKI
美幸さん
MIYUKI

- 年齢 秀紀さん 34歳
美幸さん 36歳
- 勤続年数 秀紀さん 特養13年
美幸さん 当法人グループホーム2年
- 就職前 秀紀さん 専門学校生
美幸さん 前職も介護施設勤務



庄原でやりがいを
発見しよう！

Nursing care work in SHOBARA

Q1 現在の職種を教えてください。

A1 特別養護老人ホーム 介護職員です。

Q2 現在の仕事(職種)を選んだ理由を教えてください。

A2 家族に介護が必要になったことがきっかけです。

Q3 現在の仕事のやりがいはどんなところですか？

A3 介助に入った時に言っていたく利用者からの「ありがとう」などの感謝の言葉が一番のやりがいです。

Q4 現在の仕事をするうえで、大変だなと思うことはありますか？それはどのようなことですか？

A4 本人に合わせたケアが一番大変です。日によって時間によって気分や気持ちが変わる方もいるので、それに気づいて対応も変えないといけないです。そこに合わせて介助するのが大変というか難しいですね。

Q5 今後、現在の仕事について、このようにしたい(なりたい)等の希望はありますか？

A5 ケアマネージャーを目指したいと思っています。

Q6 あなたと同じ仕事(職種)に就こうとしている方にひと言をお願いします。

A6 介護の仕事は体力がいる仕事ですが、その分達成感を得られ、自分がやったことに対してちゃんと返ってくる仕事です。人に関わることが好きな方や話すことが好きな方は是非チャレンジしてみてほしいです。年上の方と話したり、昔の話を聞きたい人にもおすすめです。

Q1 現在の職種を教えてください。

A1 秀美 介護福祉士です。

Q2 現在の仕事(職種)を選んだ理由を教えてください。

A2 秀 兄弟も福祉関係の仕事をしていることもあり興味があり、実際にボランティア活動を通じて福祉関係の仕事に就こうと思いました。今では、妻も福祉関係の職に就いているため、常日頃から福祉に関する話をしています。お互いに刺激しあいながら仕事を頑張っています。

美 中学生の時に、高齢者介護施設や訪問介護事業所でのボランティア活動を通じて介護の仕事を知りました。その頃から、将来、福祉関係の仕事に就きたいと考えていました。

Q3 現在の仕事のやりがいはどんなところですか？

A3 秀 利用者さんの生活に寄り添うことが出来る仕事で、とてもやりがいを感じる事が出来ます。又、老いと共に変化する体の事や、病気に寄り添わせて頂くので、とても勉強になっています。

美 利用者さん一人一人に過ごしてきた人生観があり、求められている事も違います。一つ一つ気持ちを込めて支援させていただくことで利用者さんも喜ばれ、そんな時に自分自身も良かったなと思えます。

Q4 現在の仕事をするうえで、大変だなと思うことはありますか？それはどのようなことですか？

A4 秀美 職員の人数不足から、業務に追われ利用者さんとゆっくり関わりを持つ事ができない時があり、思うようにいかないことも多くあります。利用者さんの中にはうまく自分から思いを寄せられない方もいらっしゃいます。そんな方の思いをくむことが難しいと思うことでもありますがし、やりがいにも感じます。

Q5 この仕事を続けていくうえで、ご自身の生活や暮らしについて(現在や将来)不安に思うことはありますか？それはどのようなことですか？

A5 秀 やはり同年代の会社勤めの方と比べると収入面で不安があります。

美 好きな仕事を、育児と両立してできるよう、家族の協力や現在の会社からの配慮もあり、不安なく仕事が出来ているため、特に不安はありません。

Q6 今後、現在の仕事について、このようにしたい(なりたい)等の希望はありますか？

A6 秀美 現在、住んでいる町は小さな田舎町ではありますが、この町の高齢者福祉の仕事でもっと貢献できる人材になれるよう努力していきたいです。

Q7 あなたと同じ仕事(職種)に就こうとしている方にひと言をお願いします。

A7 秀美 介護職員が不足しています。介護の仕事に興味のある方、是非、施設に見学に来てください。介護職員が毎日、笑顔で頑張っている姿を見てほしいです。介護の仕事に就く事を目指している方、大変なことも多くありますが、とてもやりがいを感じることが出来る仕事です。「感謝」の気持ち、「笑顔」を忘れないでいれば大丈夫です。

庄原の介護現場で働く方にインタビュー

介護の仕事

